

平成30年度 後期入学式 式辞

台風一過の秋晴れの今日の佳き日に、PTA会長様をはじめ、多くのご来賓の方々、並びに保護者の皆様のご臨席を賜り、ここに兵庫県立西宮香風高等学校、平成30年度後期入学式を挙行できますことは、本校にとってこの上もない喜びとするところです。

先ほど入学を許可しました14名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。教職員一同、心からお祝いを申し上げます。

本校は平成13年に、全国でも最先端の多部制単位制高等学校として、西宮の地に誕生しました。桜の名所である夙川の河口に広がる香櫨園浜の風が香る「香」と、多部制単位制という弾力的な教育課程を生かした教育内容から生まれる学びの「風」が広がることを期待して、「西宮香風」と命名されました。本年はその創立から18年目を迎え、すでに2,601名に及ぶ卒業生が未来に向かって飛躍し、巣立っています。皆さんもこの「香る風」を受けて、自らの未来を切り拓いていってくださることを期待しています。

新入生の皆さんに、本校の生徒として、是非、大切にしていいただきたいことを3つお話しします。

1つめは、「命」を大切にすることです。私たち生きとし生けるものがそれぞれ持っている命は、たった1つのかけがえのないものです。どうか「生ること」「生きていること」そして「生かされていること」を忘れないで、日々を過ごしてください。

2つめは「今という時間」を大切にしてほしいということです。皆さんもすでに経験があると思いますが、時間というものは、知らず知らずのうちに過ぎていってしまうものです。「今」という瞬間は、生涯でただ一度だけで、1秒前

はすでに過去なのです。皆さんひとりひとりが、今日から始まる高校生活を充実したものとするために、「今という時間」を大切にしたい生活を送ってください。

3つめは「香風高校」という場所を大切にしてほしいということです。学校は「学びの場」であると同時に、「出会いの場」でもあります。学校に来れば、皆さんの将来の夢の実現のために学ぶことができる環境があります。香風高校では、先生方がひとりひとりの学習を応援してくれます。また、新たな友と出会いや多様な価値観と出会いは、皆さんの高校生活や卒業後の人生を豊かなものにしてくれることでしょう。

過去を変えることはできませんが、未来は創り出すことができます。今、お話しした、「命」「今という時間」「学校という場所」を大切に、高校生活を送ってください。

最後になりましたが、保護者の皆様、本日より大切なお子様をお預かりすることになりました。卒業時には本校に入学させてよかったと喜んでいただけるよう、私ども教職員一同、全力をあげてお子様の教育に取り組む所存でございます。教育は家庭と学校が連携してこそ実を結ぶものです。どうか本校教育活動に対するご理解ご協力、そしてご支援を賜りますようお願いいたします。

本日、入学された皆さん全員が本校で充実した日々を過ごされ、人として確かな成長を遂げられますことを祈念して式辞とします。

平成30年10月1日

兵庫県立西宮香風高等学校長

石川 照子